

# 令和 7 年度の医師派遣について（報告）

和歌山県福祉保健部健康局医務課



# 医師派遣方針に基づく派遣計画の決定について

本  
日  
ご  
報  
告  
す  
る  
内  
容

次年度の医師派遣方針について、**地域医療対策協議会**で協議

次年度の医師派遣方針を決定

大学・医療機関等との派遣調整

次年度の医師派遣計画の決定

次年度の医師派遣計画について、**地域医療対策協議会**に報告

# 令和7年度の医師派遣について

## 1. 派遣予定人数

49人（自治医大11人、地域医療枠34人、近大和歌山県枠4人）（内科41名、産科1名、精神科5名、救急科1名、麻酔科1名）

〔参考〕R6年度派遣 44人（自治医大12人、地域医療枠29人、近大和歌山県枠3人）

## 2. 派遣方針

### 〈派遣対象医療機関〉

①から④のいずれかの要件に該当する医療機関のうち、地域医療の状況を踏まえ、派遣可能医師数の範囲内で派遣先を決定する

#### ① 医師少数区域（病院医師少数区域含む）及び 医師少数スポットに所在する公立・公的医療機関

〔第8次医師確保計画で定める医師少数区域等〕

医師少数区域 … 新宮

病院医師少数区域 … 那賀、有田、新宮

医師少数スポット（旧50市町村単位）

… へき地診療所又はへき地医療拠点病院が所在する地域、  
へき地診療所に医師を常時派遣する公立・公的病院が所在する地域

#### ② 県保健医療計画に基づく政策医療（救急医療、災害医療、がん、難病等）上、重要な役割を担う医療機関

#### ③ へき地診療所

なお、医療需要の状況等を鑑み、医師が常駐する体制でなくても適切に医療が提供できる場合は、当該へき地診療所へ医師を定期的に派遣する公立・公的病院に医師を派遣する

#### ④ 上記の他、医師少数区域に所在する公立病院において、特定の診療科医師が危機的に不足するなど、緊急かつやむを得ない事情があると認められる場合は、個別に派遣を検討する

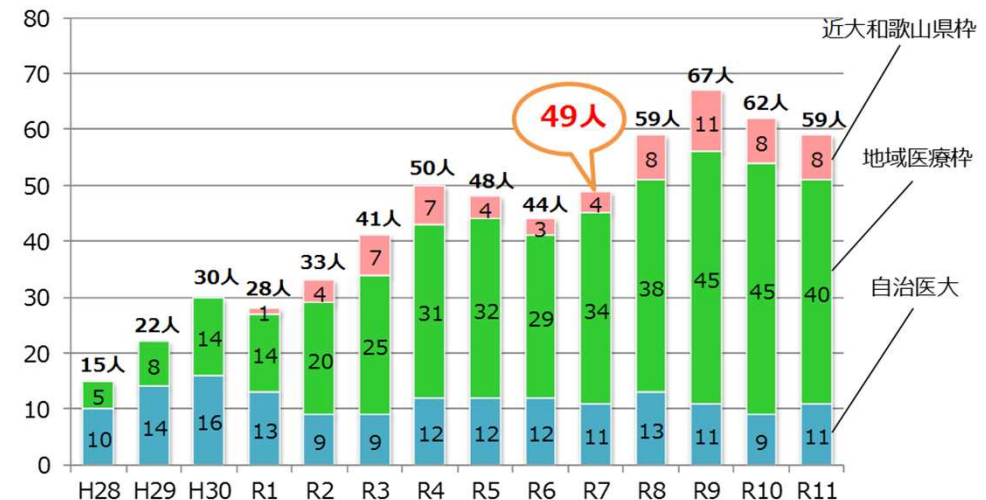
### ※派遣にあたっての留意事項

派遣先医療機関の決定にあたっては、医師のキャリア形成に配慮する

- ・卒後3年目医師は、指導体制が整った病院への派遣を優先する
- ・へき地診療所には、原則、卒後8年目以降の医師を派遣する

(人)

図 派遣医師数の推移と今後の見通し



3.派遣案

(単位：人)

医療圏	派遣医療機関 ※へき地医療拠点病院	R7年度												R6年度		R5年度		
		内科							特定診療科				特例対応	合計	内科	特定診療科 及び 特例対応	内科	特定診療科
		要望数	派遣案	自治医	地域	近大	要望充足 状況	備 考	産科	精神科	小児科	救急科	派遣案	派遣案				
和歌山	国保野上厚生総合病院 ※	4	2		2		▲2			1				3	2	2（精神）	4	1（精神）
那 賀	公立那賀病院 ※	4	2		1	1	▲2	1名育休取得中						2	1		2	
橋 本	橋本市民病院 ※	2	2	1	1				1					3	1		2	1（産科）
	高野山総合診療所	1	1	1										1	1		1	
有 田	有田市立病院	4	4		4			1名育休取得中						4	4		4	
	県立こころの医療センター		0							2				2		2（精神）		1（精神）
	済生会有田病院	3	1		1		▲2	【新規配置】						1				
御 坊	ひだか病院 ※	6	6		6					1				7	6	1（精神）	5	1（精神）
	和歌山病院	1	1	1										1	1		1	
田 辺	紀南病院 ※	2	2	1		1								2	2		2	
	紀南こころの医療センター		0							1				1		1（精神）		2（精神）
	国立病院機構南和歌山医療センター※	3	1		1		▲2					1		2	1		2	
	国保すさみ病院	3	3	1	2									3	3		3	
	白浜町川添診療所	1	1	1										1	1		1	
新 宮	新宮市立医療センター	6	6	3	3								1 （麻酔科）	7	6	1（麻酔）	6	
	那智勝浦町立温泉病院	5	5		4	1								5	4		5	
	くしもと町立病院	3	2		2		▲1							2	2		2	
	新宮市国保熊野川診療所	1	1	1										1	1		1	
	古座川町七川診療所	1	1	1										1	1		1	
合 計		50	41	11	27	3	▲9		1	5	0	1	1	49	37	7	42	6